



健康応援トピックス

受けよう!がん検診!

～あなたの未来、大切な人のために～

市のがん検診受診者数は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の受診控えにより減少し、令和5年度は感染拡大前の令和元年度の水準まで戻っていない現状です。

国が推奨しているがん検診

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん検診	X線検査	40歳以上	年1回
	胃内視鏡検査	50歳以上	2年に1回
大腸がん検診	便潜血検査	40歳以上	年1回
肺がん検診	X線検査	40歳以上	年1回
乳がん検診	マンモグラフィ	40歳以上	2年に1回
子宮頸がん検診	細胞診	20歳以上	2年に1回



第二次健康づくり計画の中間評価より、市で実施しているがん検診の受診率をみると、いずれのがん検診も10%前後となっており、国の示す目標にはまだほど遠い状況です。

がん検診啓発の様子



働く世代の方にもがん検診に関心をもってもらい、がん検診を受けるきっかけづくりを目的に市内中学校5校の校門前であま市のボランティア団体の生き生き推進隊と健康推進課職員でがん検診啓発活動を実施しました。

がんは日本の死因の第1位であり、2人に1人がかかる身近な病気です。早期発見・早期治療で約90%は治ると言われています。

会社等で受ける機会がない方は、ぜひこの機会に市のがん検診をご利用ください。
市のがん検診については、がん検診ガイドや市公式ウェブサイトでご確認ください。

問合先 健康推進課 ☎443・0005 FAX443・5461